

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院眼科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】iStentとiStent inject Wを用いた低侵襲緑内障手術の有用性と安全性の違い

【研究期間】福井県済生会病院臨床研究審査委員会承認後～2028年12月31日

【研究の目的】有用で安全な水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術の使い分けの判断基準にすることを目的としております

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方 2016年11月から2021年6月までに当院眼科で水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術を受けた患者が対象であります。

2. 研究に用いる試料・情報

性別、生年月日、緑内障治療薬、視力、眼圧、視野（ハンフリー）検査結果、中心角膜厚、角膜内皮細胞密度（スペキュラー）、眼軸長などの眼科データを使用します。

3. 研究の方法

研究に用いる試料・情報を用いて、緑内障レーザー治療の効果的で安全な出力について研究します。

【研究責任者】

1. 研究代表施設および研究統括者

福井県済生会病院 眼科 新田耕治

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 眼科 新田耕治

電話：0776-23-1111（代表）